

「2026千葉市脱炭素先行地域推進コンソーシアム総会」を開催します！**～企業・大学等と連携して作り上げる脱炭素モデル～**

千葉市では、令和4年11月に国から選定を受けた脱炭素先行地域の取り組みを推進するため、企業・大学等と連携した「千葉市脱炭素先行地域推進コンソーシアム」を設立し、市内における再生可能エネルギーの導入や地産地消、市民や事業者などの行動変容の促進等の取り組みを進めています。

このたび、各会員が一堂に会して事業の進捗状況等の共有を行う総会を開催しますので、お知らせします。

1 概要**(1) 日時**

令和8年7月10日（金）10：00～11：30

(2) 場所

市役所1階 正庁

(3) 内容

ア 会長（千葉市長）・副会長（TNクロス株式会社）挨拶

イ 脱炭素先行地域の事業進捗報告

ウ 事例紹介

・テーマ 市有施設の使用電力ゼロカーボン化

・登壇 千葉市、TNクロス株式会社、千葉エコ・エネルギー株式会社

エ コンソーシアム会員の取り組み紹介

オ 啓発活動プロジェクト実績報告

カ 講評（環境省関東環境局、

千葉県環境生活部温暖化対策推進課）

※総会終了後に記念撮影を行います。また、会員間の交流のため、12：00までフリータイムを設けています。

**脱炭素先行地域**
千葉県千葉市

脱炭素先行地域 ロゴマーク

**2025総会の様子(令和7年7月10日)****2 取材について**

(1) 総会では、記者席を設けています（一般の方の傍聴席は設けていません）。

(2) 取材される場合は、7月9日（木）17：00までに、脱炭素推進課へ電話または電子メール（datsutanso.ENP@city.chiba.lg.jp）にてご連絡ください。なお、電子メールの場合は、社名、代表者氏名、記者人数、連絡先電話番号をご連絡ください。

(3) 当日は記者証等の身分証をご提示いただき、受付で名刺をご提出ください。また、社の腕章の着用をお願いします。

(4) 総会終了後のフリータイムでは、各会員の了承を得た上で、個別に取材してください。

<参考>

1 千葉市脱炭素先行地域推進コンソーシアムの概要等

(1) 目的

多様な主体の積極的な参画や連携を促し、千葉市における再生可能エネルギーの導入や地産地消、市民や事業者などの行動変容の促進等に取り組むことによって脱炭素先行地域づくり事業を推進し、もって市域における環境と経済の好循環および環境とレジリエンスの同時実現を図ることを目的としています。

(2) 主な活動内容

- ・千葉市の脱炭素先行地域づくり事業の意見交換、情報共有および情報発信
- ・脱炭素先行地域以外の市内他エリアへの取り組み展開
- ・脱炭素に関するサービスや技術等の会員間のマッチング

(3) 会員の種別

正会員	本市の脱炭素先行地域事業を実施する企業および団体等
賛助会員	コンソーシアムの目的に賛同する企業および団体等
オブザーバー	国、地方公共団体等であって、会長が適当と認める者

(4) 会員数

35 企業・団体（正会員 20、賛助会員 13、オブザーバー 2）

※構成会員については、別添「会員一覧」参照。

(5) 設立年月日

令和 5 年 4 月（設立総会は令和 5 年 7 月 13 日開催）

(6) 千葉市脱炭素先行地域推進コンソーシアム ホームページ

（千葉市脱炭素先行地域ポータルサイト内）

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/decarbonizationleadingarea/consortium/index.html>



2 脱炭素先行地域について

脱炭素先行地域とは、2050 年カーボンニュートラルに向けて、民生部門（家庭部門および業務その他部門）の電力消費に伴う CO2 排出の実質ゼロを実現し、運輸部門や熱利用等も含めてそのほかの CO2 排出の削減についても、我が国全体の 2030 年度目標と整合する削減を地域特性に応じて実現する地域です。

2025 年度までに 102 カ所の地域が選定され、応募が終了しています。本市は令和 4 年 11 月に、県内で初めて選定されています。

○脱炭素地域づくり支援サイト ホームページ

【URL】 <https://policies.env.go.jp/policy/roadmap/preceding-region/>

